



2019年3月期 決算説明資料

2019年5月10日

(証券コード6381 東証1部 機械)



	2019年3月期		2018年3月期		前年同期対比			2018年5月10日に発表した 予想値対比	
	実績 (百万円)	利益率 (%)	実績 (百万円)	利益率 (%)	増加額 (百万円)	増減率 (%)	利益率 変化 (P)	予想値 (百万円)	進捗率 (%)
売上高	38,807	—	32,817	—	5,989	18.3%	—	36,000	107.8%
営業利益	4,339	11.2%	3,824	11.7%	514	13.5%	△0.5	4,000	108.5%
経常利益	4,701	12.1%	4,352	13.3%	348	8.0%	△1.1	4,400	106.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,947	7.6%	2,809	8.6%	137	4.9%	△1.0	2,820	104.5%
平均為替レート 円/\$	110.43 (実績)		112.19 (実績)		1.76 円/\$の円高			(%) (P) は少数点以下 第2位を四捨五入	
平均為替レート 円/€	130.42 (実績)		126.67 (実績)		3.75 円/€の円安				

・売上高は18.3%増収
 ・営業利益は13.5%増益
 ・経常利益は8.0%増益
 ・当期純利益は4.9%増益

●増収・増益となり、売上高、営業利益、経常利益において、創業以来の最高実績となりました。
株主の皆様によるご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

2019年3月期 連結業績 損益計算書

	2019年3月期		2018年3月期		前年同期対比			2018年5月10日に発表した 予想値対比	
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	増加額 (百万円)	増減率 (%)	構成比率 変化 (P)	予想値 (百万円)	進捗率 (%)
売上高	38,807	—	32,817	—	5,989	18.3%	—	36,000	107.8%
売上原価	22,030	56.8%	18,384	56.0%	3,645	19.8%	0.8		
売上総利益	16,777	43.2%	14,433	44.0%	2,344	16.2%	△0.8		
販管費	12,437	32.0%	10,608	32.3%	1,829	17.2%	△0.3		
営業利益	4,339	11.2%	3,824	11.7%	514	13.5%	△0.5	4,000	108.5%
営業外収益	659	1.7%	580	1.8%	78	13.5%	△0.1		
営業外費用	297	0.8%	52	0.2%	244	464.8%	0.6		
経常利益	4,701	12.1%	4,352	13.3%	348	8.0%	△1.2	4,400	106.8%
特別利益	62	0.2%	244	0.8%	-182	△74.6%	△0.6		
特別損失	183	0.5%	187	0.6%	-4	△2.1%	△0.1		
税金等調整前純利益	4,579	11.8%	4,409	13.4%	170	3.9%	△1.6		
法人税等	1,236	3.2%	1,304	4.0%	-68	△5.2%	△0.8		
非支配株主に帰属する 当期純利益	395	1.0%	295	0.9%	100	34.1%	0.1		
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,947	7.6%	2,809	8.6%	137	4.9%	△1.0	2,820	104.5%
平均為替レート 円/\$	110.43	(実績)	112.19	(実績)	1.76 円/\$の円高			(%)(P)は	
平均為替レート 円/€	130.42	(実績)	126.67	(実績)	3.75 円/€の円安			少数点以下第2位を四捨五入	

①売上高：前年同期比+5,989百万円増 前期までに連結子会社化した中国SCR社、2019年3月期1Qに連結子会社化したイタリアの子会社および2Qより連結子会社化した台湾のANEST IWATA SPARMAX社による影響額は+4,328百万円。為替影響額 -144百万円。

②原 価：前年同期比原価率は0.8P増加。連結子会社化の影響および製品ミックスによる。

③販売管理費：前年同期比+1,829百万円増加（販管費率△0.3P） 上記①の新規連結3社分としては+1,347百万円。

④営業外収益／費用：前年同期の為替差益 115百万円はゼロになり、為替差損85百万円が発生（その差 200百万円の利益減少）。

単位：百万円

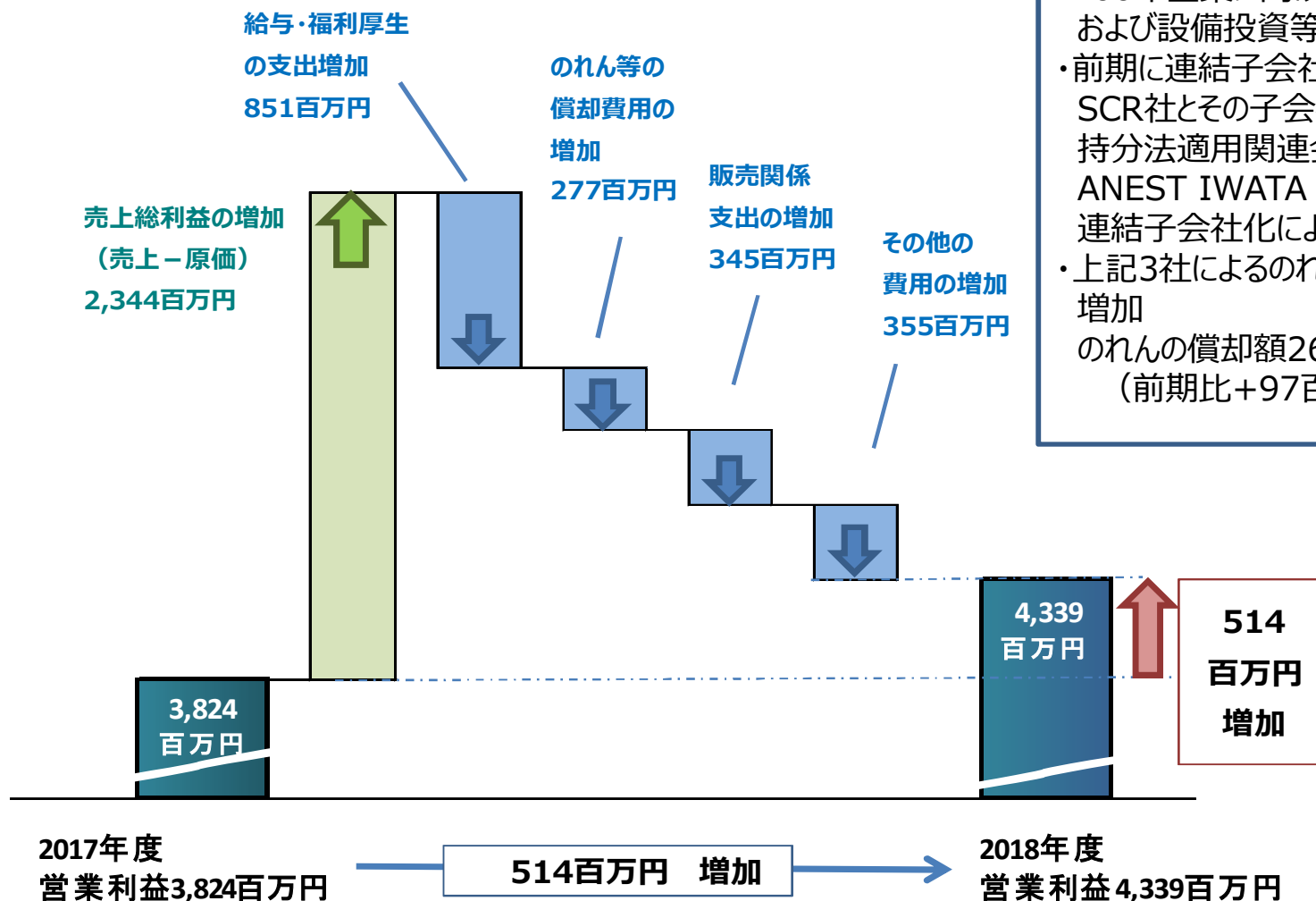
	2018年3月期実績		2019年3月期実績		2020年3月期予想値		
	実績	構成比	実績	構成比	目標額	構成比	
売上高	32,817	100.0%	38,807	100.0%	40,000	100.0%	
内訳	圧縮機	16,283	49.6%	21,212	54.7%	—	—
	真空機器	1,850	5.6%	1,841	4.7%	—	—
	エアエナジー事業部	18,133	55.3%	23,053	59.4%	23,500	58.7%
	塗装機器	12,073	36.8%	13,107	33.8%	—	—
	塗装設備	2,609	8.0%	2,645	6.8%	—	—
	コーティング事業部	14,682	44.7%	15,752	40.6%	16,500	41.3%
営業利益	3,824	11.7%	4,339	11.2%	4,400	11.0%	
経常利益	4,352	13.3%	4,701	12.1%	4,800	12.0%	
当期純利益	2,809	8.6%	2,947	7.6%	3,100	7.8%	
為替レート ¥/\$	112.19	(実績)	110.43	(実績)	105.00	(想定)	
為替レート ¥/€	126.67	(実績)	130.42	(実績)	120.00	(想定)	

※配当について：2019年3月期期末配当は6月25日の第73期定時株主総会で正式に決定する予定です。2020年3月期は予想値です。

配当 中間期+期末=年間	2019年3月期実績	2020年3月期予想値
	10円+10円=20円	12円+12円=24円

2019年3月期 連結業績 営業利益の変動要因

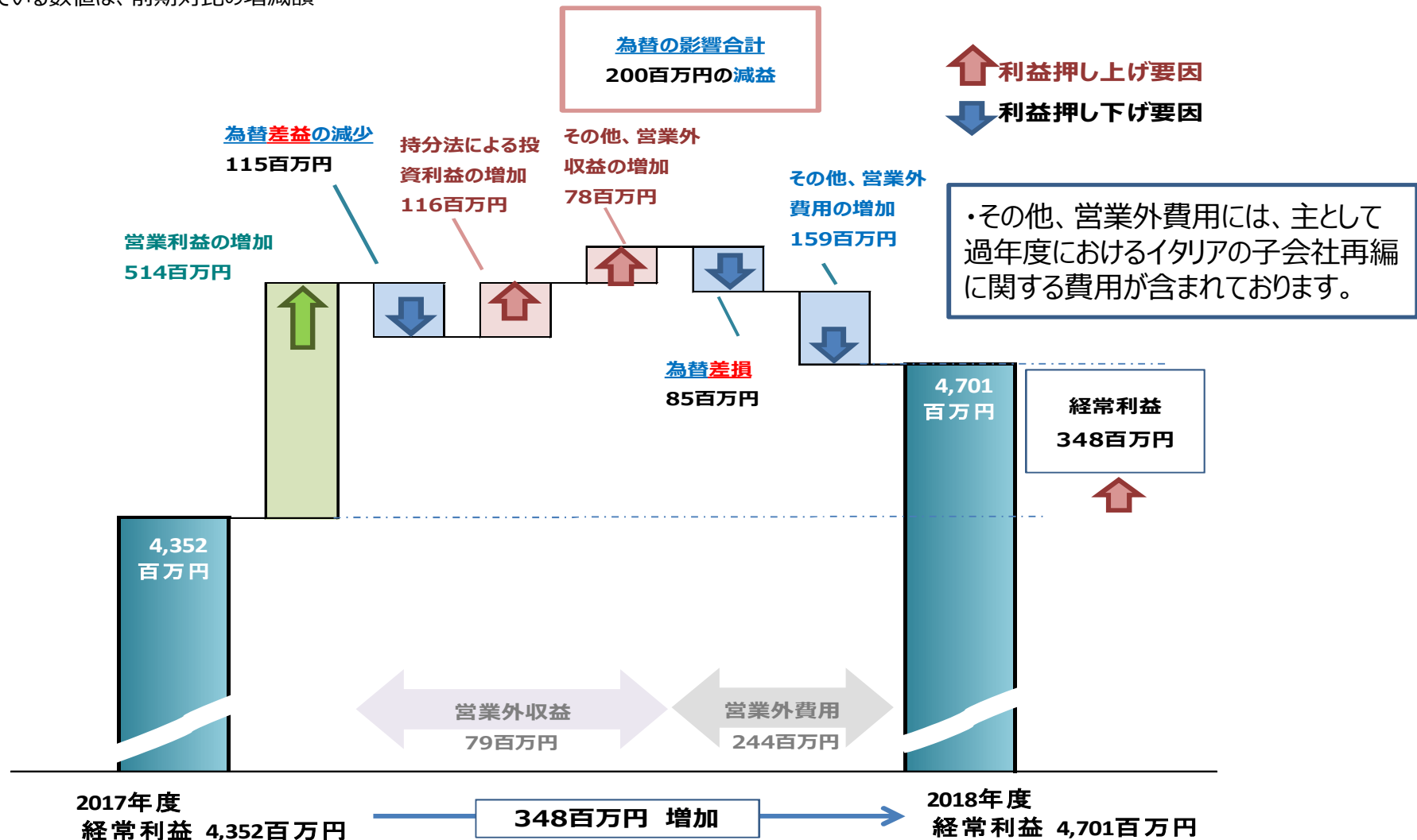
記載している数値は、前期対比の増減額



- ・100年企業に向けた人材投資
および設備投資等の増加
- ・前期に連結子会社化した中国
SCR社とその子会社、イタリアの
持分法適用関連会社および台湾
ANEST IWATA SPARMAX社の
連結子会社化による費用の増加
- ・上記3社によるのれん等の償却費
増加
のれんの償却額268百万円
(前期比+97百万円)

2019年3月期 連結業績 経常利益の変動要因

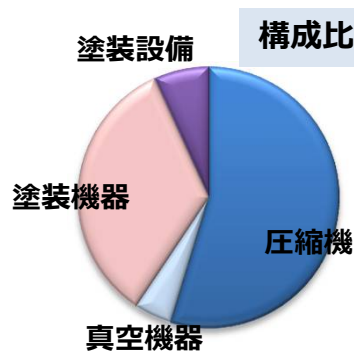
記載している数値は、前期対比の増減額



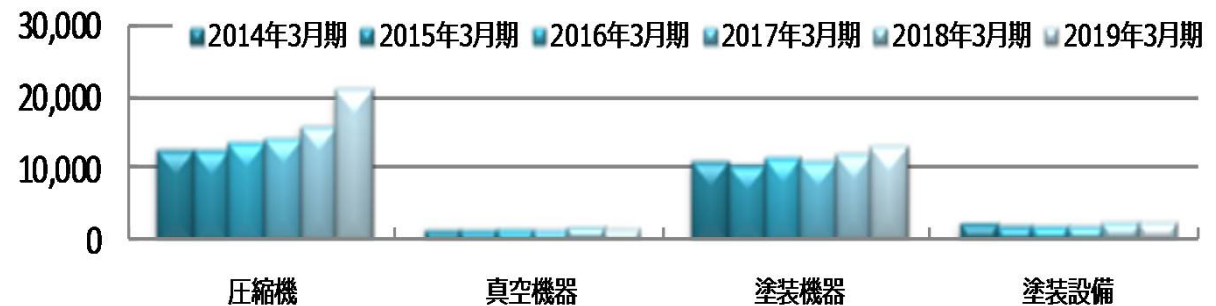
2019年3月期 連結業績

売上高 製品別

		2019年3月期		2018年3月期		前期対比	増減
		売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
エアエナジー 事業	圧縮機	21,212	54.7%	16,283	49.6%	4,929	30.3%
	真空機器	1,841	4.7%	1,850	5.6%	-9	-0.5%
小計		23,053	59.4%	18,133	55.3%	4,920	27.1%
コーティング 事業	塗装機器	13,107	33.8%	12,073	36.8%	1,033	8.6%
	塗装設備	2,645	6.8%	2,609	8.0%	36	1.4%
小計		15,752	40.6%	14,682	44.7%	1,069	7.3%
合計		38,807	100.0%	32,817	100.0%	5,989	18.2%



推移
(百万円)



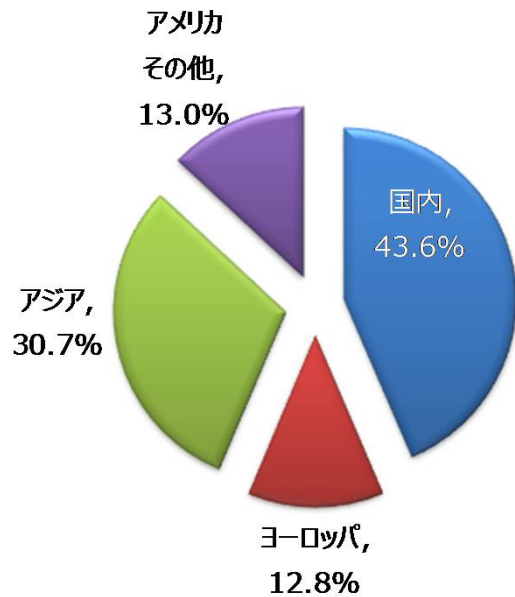
エアエナジー事業

- ・圧縮機：前期に連結子会社化した中国SCR社に加えて台湾のANEST IWATA SPARMAX社実績にて伸長。
- ・真空機器：日本とアジアは伸長も、年度を通じて海外で前期割れとなり減少。

コーティング事業

- ・塗装機器：特にヨーロッパを中心とした海外が牽引し、全エリアで伸長。
- ・塗装設備：アジアおよびアメリカの実績により伸長。

売上高の地域別構成比

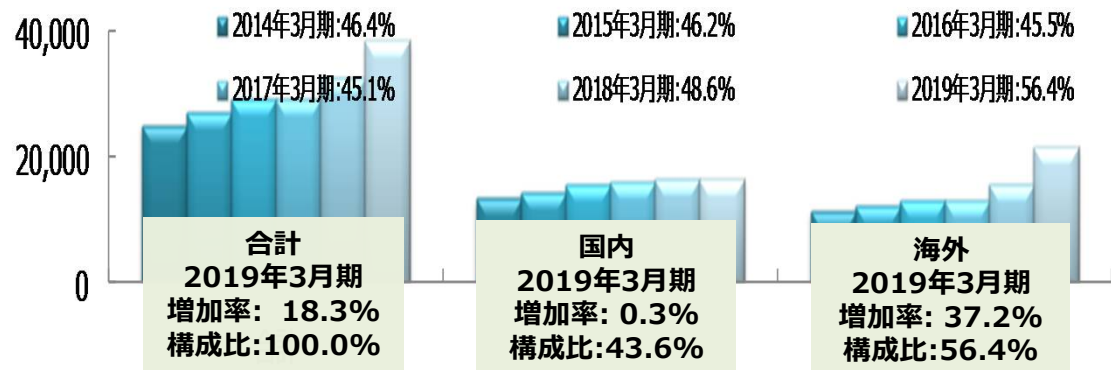


- * 海外の売上高比率は、前年比で7.8P増加
- * 海外では、年度を通じて、金額・割合においてアジアが大きく伸長

上記はいずれも、主として前期に連結子会社化した中国・SCR社の影響による

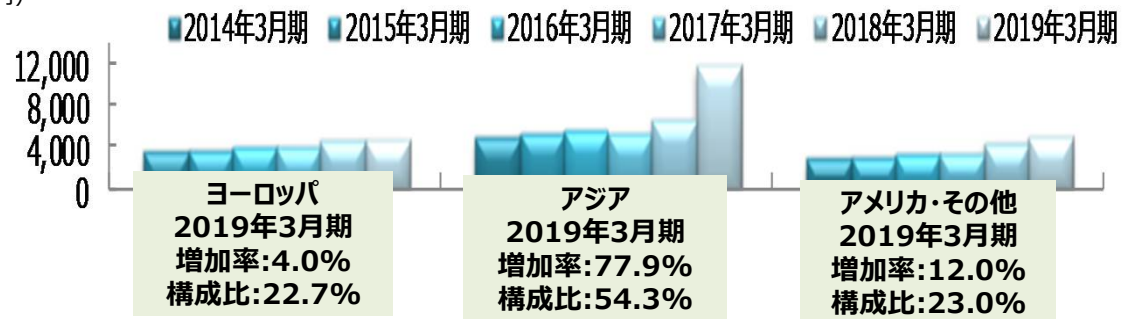
● 国内と海外の売上高推移

(百万円)



● 海外の売上高推移 (合計を100とする)

(百万円)



※納入地ベースでの実績換算をしています。

2019年3月期 連結業績

売上高 製品/地域別の増減

	全体	I/AIナジ-事業		コーティング事業	
		圧縮機	真空機器	塗装機器	塗装設備
日本	0.3%	○	◎	△	×
ヨーロッパ	4.0%	△	×	◎	-
アジア	77.9%	◎	◎	○	◎
北米その他	12.0%	◎	×	○	◎
海外計	37.2%	◎	●	◎	◎
計	18.3%	30.3%	-0.5%	8.6%	1.4%

- 凡例
- ◎10%~
 - △0%~3%
 - 3%~10%
 - ▽0%~3%
 - 3%~10%
 - ×-10%~
- ・日本では、設備投資に関する環境は悪くないが、塗装設備更新のはざまにあり、実績は減少。
 - ・ヨーロッパでは、年度を通じて当社OEM先の需要減により、真空機器が減少。
 - ・アジアでは、前期に連結子会社化したSCR社および台湾のANEST IWATA SPARMAX社の販売分や、台湾を主とした真空機器、中国を主とした塗装設備が、それぞれ好調に推移。
 - ・北米その他では、年度を通じて、当社供給先の装置メーカーにおける需要減により、真空機器が減少。

※納入地ベースでの実績換算をしています。

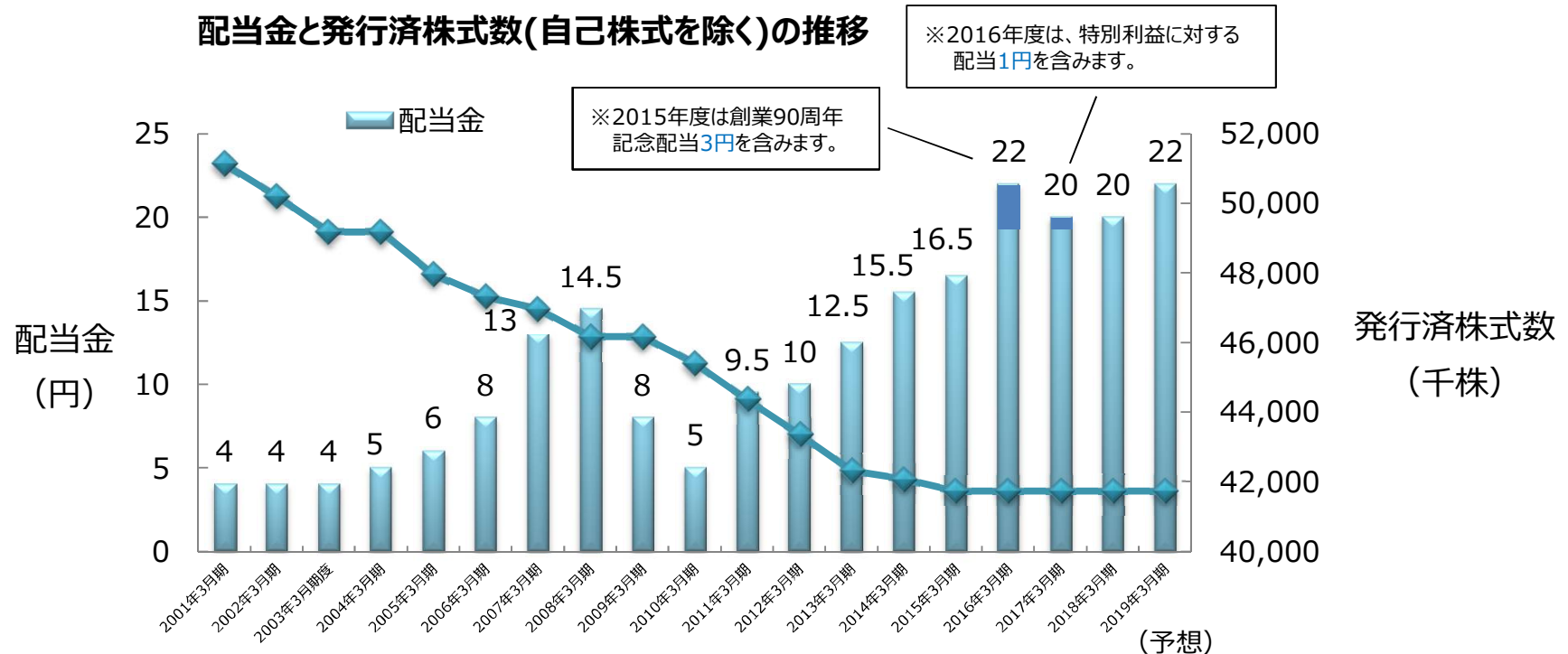
(百万円)	2019年3月期	2018年3月期	増減金額	前年同期比
日本	16,914	16,864	50	0.3%
ヨーロッパ	4,962	4,771	191	4.0%
アジア	11,898	6,689	5,209	77.9%
北米その他	5,031	4,492	539	12.0%
合計	38,807	32,817	5,989	18.3%

配当

当社は、株主の皆様へ安定的な利益還元を努めることを重要な使命とし、安定した配当の実施を基本方針としています。
基本方針

配当性向30%を基準とし、最低でも1株当たり年間3円以上の配当を基準とする。

当期末の配当は、1株当たり11円を予定しており、**年間では22円**を予想しております。なお、配当は、6月25日開催予定の第73期定時株主総会の決議により正式決定されます。



(百万円)

	設備投資額 売上対比	減価償却 売上対比	研究開発費 売上対比	売上高
2017年3月期 (実績)	1,473 5.0% (計画値 2,000) 実行率 73.7%	1,127 3.8% (計画値 1,460) 77.2%	1,112 3.8% (計画値 1,077) 実行率 103.2%	29,548
	・生産能力向上設備 ・製品開発 ・建屋改修等		・継続投資	
2018年3月期 (実績)	2,458 7.5% (計画値 2,500) 実行率 98.3%	1,238 3.8% (計画値 1,200) 103.2%	1,078 3.3% (計画値 1,200) 実行率 89.8%	32,817
	・各種工作機械、自動化設備等 ・製品開発 ・秋田、福島工場食堂リニューアル、 コミュニケーションラウンジ ・本社技術開発研究施設		・継続投資	
2019年3月期 (実績)	計画 2,500 6.4% (2,080) 実行率 83.2%	計画 1,400 3.6% (1,618) 115.6%	計画 1,200 3.1% (1,154) 実行率 96.2%	38,807
	・各種工作機械、自動化設備等 ・製品開発 ・本社コーティング技術開発研究 施設 ・その他		・継続投資	

11 注) 研究開発費は、研究開発に係る一般管理費と製造経費の合計です。
2019年3月期 決算補足説明資料

将来見通しに関する記述、及びその他の注意事項

本資料で述べられております当社の将来に関する見通しは、現時点で知りうる情報をもとに作成されたものです。世界経済、為替レートの変動、業界の市況、設備投資の動向など、当社業績に影響を与えるさまざまな外部要因がありますので、資料に記載の内容とは異なる可能性があることをご承知おきください。

また、資料は投資家の皆様への情報伝達を目的としており、当社の株式、その他の有価証券等の売買等を勧誘又は推奨するものではありません。